

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
管路工(開削)						
1)管路土工		土工数量調書(1)(2)参照				
掘削		※矢板掘削は建込簡易土留工に含むため計上無し				
基面整正		400.7[別紙 土工数量調書(1)参照]=	400.7	≒ 401	m ²	SZA169
ダンプトラック運搬	4tD L=2.3km	埋戻土 現場⇒仮置場(旧相染閣)				
	積込0.28BH	(603.1[埋戻]/0.90[土量換算係数])=	670.1	≒ 670	m ³	S4136
積込み	0.45BH	仮置場(旧相染閣)⇒現場 積込				
		+670.1=	670.1	≒ 670	m ³	SZA125
ダンプトラック運搬	4tD L=2.3km	仮置場(旧相染閣)⇒現場	670.1	≒ 670	m ³	S4136
埋戻し(集排管路)	0.28BH	603.1[0.28BH]=	603.1	≒ 600	m ³	S4003

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
埋戻し	コンパクター締固め 締固区分 I	$603.1 =$	603.1	600	m ³	S0008
埋戻し(集排管路)	0.28BH MHポンプ 埋戻	$0.75^{[m:半径]} \times 0.75^{[m:半径]} \times 3.14 \times 2.0^{[m:高さ]} =$	3.53	4	m ³	S4003
埋戻し	コンパクター締固め 締固区分 I MHポンプ 埋戻	$0.75^{[m:半径]} \times 0.75^{[m:半径]} \times 3.14 \times 2.0^{[m:高さ]} =$	3.53	4	m ³	S0008
再生Rc40mm	MHポンプ埋戻	$3.53^{[m^3]} \times 1.2 =$	4.24	4	m ³	SZA109
残土運搬	4tD L=13.7km	丸子浄化センター				
	積込0.28BH	$(949.6^{[0.28BH]})^{[掘削]} - (603.1^{[0.28BH]})^{[埋戻]} / 0.9^{[土量換算係数]} =$	279.49	280	m ³	S4136
残土敷き均し		$+279.49 =$	279.5	280	m ³	SZA109

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
2)管基礎工						
砂基礎工		159.3[土工数量調書(1)参照]=	159.3	159	m ³	SS115
砂材料費	コンクリート砕砂	159.3[m ³]×1.33[R4農業集落排水標準積算指針 P46表2-1-13土量の変化率 砂質土 L/C]=	211.9	212	m ³	T1224
3)管布設工						
下水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管	φ200					
	No0~No2	8.37[延長]-0.50[外副管]-0.10[上流1号マンホール壁厚]-0.90[上流1号マンホール]-0.60[下流1号マンホール]=	6.27			
	No3~No4	2.50[延長]-0.30[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	1.75			
	No4~No5	75.0[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	74.10			
	No5~No6	75.0[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	74.10			
	No6~No7	57.00[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	56.10			
	No12~No13	50.00[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	49.10			
	No13~No13+35.37	35.37[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	34.47			
	No13+35.37~No14-1	10.35[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	9.45			

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
	No14-1~No15-1	35.00[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	34.10			
	No15-1~No17-1	64.00[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.45[下流1号マンホール]=	63.10			
	No17-1~No18	27.37[延長]-0.45[上流1号マンホール]-0.60[下流1号マンホール]=	26.32			
	計		428.86	≒ 428.9	m	SS114
埋設表示シート設置	B=150mm シングル					
	No0~No2	8.37[延長]-0.50[外副管]-0.10[上流1号マンホール壁厚]-1.00[上流1号マンホール]-0.70[下流1号マンホール]=	6.07			
	No3~No4	2.50[延長]-0.40[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	1.55			
	No4~No5	75.0[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	73.90			
	No5~No6	75.0[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	73.90			
	No6~No7	57.00[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	55.90			
	No12~No13	50.00[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	48.90			
	No13~No13+35.37	35.37[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	34.27			
	No13+35.37~ No14-1	10.35[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	9.25			

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
	No14-1~No15-1	35.00[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	33.90			
	No15-1~No17-1	64.00[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.55[下流1号マンホール]=	62.90			
	No17-1~No18	27.37[延長]-0.55[上流1号マンホール]-0.70[下流1号マンホール]=	26.12			
	計		426.66	≒ 426.7	m	S8198
マンホール工	No0 人孔深 2.305m	H=2.30m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1010
組立式マンホール(1号マンホール)	No4 人孔深 2.260m	H=2.25m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1020
	No5 人孔深 1.516m	H=1.50m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1030
	No6 人孔深 1.411m	H=1.40m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1040
	No13 人孔深 2.51m	H=2.50m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1080
	No13+35.37 人孔深 2.39m	H=2.35m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1050
	No14-1 人孔深 2.37m	H=2.35m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1050
	No15-1 人孔深 2.20m	H=2.20m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1060
	No17-1 人孔深 1.87m	H=1.85m	1.0	≒ 1	ヶ所	G1070
1号マンホールインバート工		$\uparrow_{[No0]} + \uparrow_{[No2]} + \uparrow_{[No3]} + \uparrow_{[No4]} + \uparrow_{[No5]} + \uparrow_{[No6]} + \uparrow_{[No7]} + \uparrow_{[No12]} + \uparrow_{[No13]} + \uparrow_{[No13+35.37]} + \uparrow_{[No14-1]} + \uparrow_{[No15-1]} + \uparrow_{[No17-1]} + \uparrow_{[No18]} =$	14.0	≒ 14	ヶ所	G1120

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
マンホール調整金具	H=25mmまで	$1_{[No0]} + 1_{[No4]} + 1_{[No5]} + 1_{[No6]} + 1_{[No13]} + 1_{[No14-1]} + 1_{[No15-1]} + 1_{[No17-1]} =$	8.0	8	組	TW279GSD
	H=45mmまで	$1_{[No13+35.37]} =$	1.0	1	組	TW299GSD
下水道用鑄鉄蓋	T-14 径600		9.0	9	個	K4402
転落防止装置	φ600用 MH深2.0m以上	$1_{[No0]} + 1_{[No4]} + 1_{[No13]} + 1_{[No13+35.37]} + 1_{[No14-1]} + 1_{[No15-1]} + 1_{[No17-1]} =$	7.0	7	個	S9900
マンホール継手工	上流φ200可とう継手	$1_{[No2]} + 1_{[No4]} + 1_{[No5]} + 1_{[No6]} + 1_{[No7]} + 1_{[No13]} + 1_{[No13+35.37]} + 1_{[No14-1]} + 1_{[No15-1]} + 1_{[No17-1]} + 1_{[No18]} =$	11.0	11	ヶ所	G1130
	下流φ200可とう継手	$1_{[No0]} + 1_{[No3]} + 1_{[No4]} + 1_{[No5]} + 1_{[No6]} + 1_{[No12]} + 1_{[No13]} + 1_{[No13+35.37]} + 1_{[No14-1]} + 1_{[No15-1]} + 1_{[No17-1]} =$	11.0	11	ヶ所	G1140
	内副管継手φ200	$1_{[No7]} =$	1.0	1	ヶ所	S4503
内副管取付工	Φ200 落差1.179m	$1_{[No7]} =$	1.0	1	ヶ所	S4511
		※内副管に本管用V字継手含む				
外副管取付工	Φ200 落差2.113m	$1_{[No0]} =$	1.0	1	ヶ所	G1150

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
削孔代	φ 200	No2、No3、No18既設マンホールに接続のため	3.0	≒ 3	ヶ所	TW319GSD
取付管工	φ 100 L=3以上5以下		1.0	≒ 1	ヶ所	SS111
付帯工						
1)舗装撤去工						
舗装版切断	縦断方向	$435.97^{[m]}$ 土工数量調書(1)参照 $\times 2^{[両側]}$ =	871.94			
	横断方向 マンホール部	$1.01^{[m]}$ $\times 3^{[No2下流 No3上流 No18上流]}$ =	3.03			
		$(2.30-1.01)^{[m]}$ $\times 18^{[No0下流 No4上下流 No5上下流 No6上下流 No13上下流 No13+35.37上下流 No14-1上下流 No15-1上下流 No17-1上下流 No18上流]}$ =	23.22			
	計		898.19	≒ 898	m	SZD321
舗装版破碎積込み		$456.9^{[m^2]}$ 土工数量調書(1)参照 =	456.9	≒ 457	m ²	SZD311
2)舗装仮復旧工						
下層路盤	RC φ 40 t=20cm	$456.9^{[m^2]}$ 土工数量調書(1)参照 =	456.90			
	控除 1号M	$(-8)^{[箇所]}$ $\times 0.82 \times 0.82 \times 3.14/4^{[m^2 面積]}$ =	▲ 4.22			
	計		452.68	≒ 453	m ²	SZD006

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
上層路盤	粒調M-25 t=12cm	下層路盤と同じ	452.68	≒ 453	m ²	SZD010
表層工	再生粗粒度As13 t=3cm	下層路盤と同じ	452.68	≒ 453	m ²	SZD023
3)舗装本復旧工						
舗装切断	舗装復旧展開図よ り	3.54+3.59+7.48+8.01+3.47+3.56+2.86+3.47+3.53+7.15+3.00+4.99=	54.65	≒ 55	m	SZD321
舗装板取壊し積込	全体面積	1467.75+1734.42=	3,202.17			
	控除 1号M	(-21) ^[箇所] × 0.82 × 0.82 × 3.14/4 ^[m² 面積] =	▲ 11.08			
	計		3,191.09			
	舗装厚3cm	仮復旧面積と同じ	452.68	≒ 453	m ²	SZD311
	舗装厚5cm	3191.09-452.68=	2,738.41	≒ 2738	m ²	SZD311
掘削	既設路盤	768.61 ^[m²] × 0.02 ^[m] =	15.37	≒ 15	m ³	
掘削土運搬	4tD L=13.7km	〃	15.37	≒ 15	m ³	S4136
残土敷き均し		〃	15.37	≒ 15	m ³	SZA109

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
表層工	再生密粒度As20F t=5cm	取壊し全体面積と同じ	3,191.09	≒ 3191	m2	SZD023
アスファルト廃材運搬	4tD L=8.1km	$768.61^{[m^2 \text{ 舗装版取壊}] } \times 0.03^{[厚]} =$	23.1			
		$2738.41^{[m^2 \text{ 舗装版取壊}] } \times 0.05^{[厚]} =$	136.9			
	計		160.0	≒ 160	m3	S4136
アスファルト廃材処理費		$160.0^{[m^3 \text{ アスファルト廃材運搬}]} \times 2.35^{[t/m^3]} =$	376.00	≒ 376	t	S3902
4) 構造物撤去工						
既設マンホール撤去 二次製品	1号マンホール H=1.610	$(0.310^{[斜壁450]} + 0.673^{[<体1200]}) / 2.35^{[t/m^3]} =$	0.418			二次製品
SG353	1号マンホール H=1.435	$(0.59^{[調整リング100]} + 0.31^{[斜壁450]} + 0.504^{[<体900]}) / 2.35^{[t/m^3]} =$	0.597			二次製品
	宅内用マンホール 制御盤基礎	$0.6^{[m:縦]} \times 0.6^{[m:縦]} \times 2.0^{[m:高さ]} =$	0.72			無筋Co
	宅内用マンホール 上部及び下部	$0.8^{[m:縦]} \times 0.8^{[m:縦]} \times 0.2^{[m:高さ]} \times 2^{[か所:上部;下部]} =$	0.26			無筋Co
			1.995	≒ 2.0	m3	
宅内用マンホールポ ンプ洗淨	高圧洗淨		1.000	≒ 1.0	ヶ所	30,000円/ヶ所
宅内用マンホールポ ンプ汲み取り	有機質	数量想定	1.000	≒ 1.0	m3	
宅内用マンホールポ ンプ撤去			1.000	≒ 1.0	式	30,000円/式

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
宅内用マンホールポンプ制御盤撤去			1.000	≒ 1.0	式	60,000円/式
U300B設置・撤去		基礎碎石:幅=0.5×厚0.1×10m=0.5m ² /10m	6.00	≒ 6	m	
スクラップ費						
#0042						
既設鋳鉄蓋スクラップ費	t-14	3 ^[箇所] × 0.072 ^[t/箇所] =	0.216			
	宅内用MHポンプパンザーマスト	1 ^[箇所] × 0.015 ^[t/箇所] = 数量想定	0.015			
	宅内用MHポンプ制御盤	1 ^[箇所] × 0.145 ^[t/箇所] = 数量想定	0.145			
			0.376	≒ 0.38	t	TSY04
産業廃棄物処理工						
産業廃棄物運搬工						
#0040						
無筋コンクリート廃材運搬	4tD L=11.4km	構造物取壊しと同じ	0.980	≒ 1.0	m ³	S4136
		※別紙 産廃処理施設選定表より (株)佐藤商会				

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
二次製品廃材運搬	4tD L=11.4km	構造物取壊しと同じ	1.015	≒ 1.0	m ³	S4136
		※別紙 産廃処理施設選定表より (株)佐藤商会				
アスファルト廃材運搬	4tD L=8.1km	456.9[m ² 舗装版取壊] × 0.05[厚] =	22.8	≒ 23	m ³	S4136
		※別紙 産廃処理施設選定表より (株)佐藤商会				
プラスチック廃材運搬	4tD L=5.9km	$(178^{[m]} \times 825^{[g]} + 10^{[m]} \times 3941^{[g]}) / 1000000^{[単位換算]} =$	0.186	≒ 0.2	t	SZA082
		※別紙 所内設計単価より ウェルサイクル				
スクラップ運搬	4tD L=11.3km	スクラップ重量	0.376	≒ 0.4	t	SZA082
		※別紙 所内設計単価より ワールド重機開発 越戸				
混合物運搬	4tD L=7.7km	スクラップ重量 宅内用マンホールポンプ・マンホール・配線等 数量想定	0.070	≒ 0.1	t	SZA082
		※受け入れ可能場所 竹原重機				
産業廃棄物処理工						
#0040						
無筋コンクリート廃材 処理費		$0.98^{[m^3 無筋コンクリート廃材運搬]} \times 2.35^{[t/m^3]} =$	2.30	≒ 2.3	t	S3902
二次製品廃材処理 費		$1.015^{[m^3 無筋コンクリート廃材運搬]} \times 2.35^{[t/m^3]} =$	2.39	≒ 2.4	t	S3902

計 算 調 書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
アスファルト廃材処理費		$22.8^{[m^3 \text{ アスファルト廃材運搬}]} \times 2.35^{[t/m^3]} =$	53.58	≒ 54	t	S3902
プラスチック廃材処理費		$0.186^{[t]} \times 1000^{[単位換算]} =$	186.0	≒ 186	kg	S3902
混合物廃材処理費 (宅内用マンホール ポンプ・マンホール・ 配線等)			0.07	≒ 0.1	t	S3902
仮設工						
指定仮設工						
建込簡易土留	H≦3.0m	別紙[建込簡易土留 平均幅・平均高 算出書]参照	435.97	≒ 436.0	m	S0466
建込簡易土留賃料		別紙 建込簡易土留賃料算出(入力表)参照		2048	m ²	S0535
	整備費					
輸送費						
建込簡易土留輸送 費		別紙 建込簡易土留賃料算出(入力表)参照	18.40	≒ 18.4	t	S0558

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1010	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深2.30m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
調整リング	径600 有効高100		1.000	≒ 1.00	個	TW262GSD
斜壁ブロック	径600~900 有効高450		1.000	≒ 1.00	個	TW285GSD
く体ブロック	径900 有効高 1800		1.000	≒ 1.00	個	TW297GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1020	組立式マンホール(1号マンホール)	人孔深2.25m インバート別途 1箇所当たり				
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
調整リング	径600 有効高50		1.000	≒ 1.00	個	TW261GSD
斜壁ブロック	径600~900 有効高450		1.000	≒ 1.00	個	TW285GSD
く体ブロック	径900 有効高 1800		1.000	≒ 1.00	個	TW297GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1030	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深1.50m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表 マンホール組合表参照				
調整リング	径600 有効高50		1.000	≒ 1.00	個	TW261GSD
斜壁ブロック	径600~900 有効高300		1.000	≒ 1.00	個	TW284GSD
く体ブロック	径900 有効高 1200		1.000	≒ 1.00	個	TW295GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1040	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深1.40m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
調整リング	径600 有効高100		1.000	≒ 1.00	個	TW262GSD
斜壁ブロック	径600~900 有効高450		1.000	≒ 1.00	個	TW285GSD
く体ブロック	径900 有効高900		1.000	≒ 1.00	個	TW294GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
G1050	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深2.35m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
斜壁ブロック	径600~900 有効高600		1.000	≒ 1.00	個	TW286GSD
く体ブロック	径900 有効高 1800		1.000	≒ 1.00	個	TW297GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1060	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深2.20m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
斜壁ブロック	径600~900 有効高450		1.000	≒ 1.00	個	TW285GSD
く体ブロック	径900 有効高 1800		1.000	≒ 1.00	個	TW297GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1070	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深1.85m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
調整リング	径600 有効高100		1.000	≒ 1.00	個	TW262GSD
斜壁ブロック	径600~900 有効高300		1.000	≒ 1.00	個	TW284GSD
く体ブロック	径900 有効高 1500		1.000	≒ 1.00	個	TW296GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1080	組立式マンホール(1号マンホール) 人孔深2.50m インバート別途 1箇所当たり					
		旧条件表S4504 マンホール組合表参照				
斜壁ブロック	径600~900 有効高450		1.000	≒ 1.00	個	TW285GSD
直壁ブロック	径900 有効高 1500		1.000	≒ 1.00	個	TW291GSD
く体ブロック	径900 有効高600		1.000	≒ 1.00	個	TW293GSD
底版	径1100 130mm		1.000	≒ 1.00	個	TW298GSD
基礎材材料費	再生クラシャーランφ40	$1.30[\text{長}] \times 1.30[\text{幅}] \times 0.20[\text{厚}] \times 1.20[\text{割増}] =$	0.406	≒ 0.41	m ³	T7096
組立マンホール設置	1号 3m以下		1.000	≒ 1.00	カ所	SS112

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
G1120	1号マンホールインパート工	18-8-25BB 1箇所当たり				
		旧条件表S4508 表2参照				
生コンクリート	18-8-25BB W/C=60%以下		0.180	≒ 0.18	m3	SZB401
モルタル上塗り			0.840	≒ 0.84	m2	S4512
G1130	マンホール継手工	上流φ200可とう継手 1箇所当たり				
		S4503参照				
マンホール用可とう 継手	貼付タイプφ200		1.000	≒ 1.00	個	
特殊作業員			0.065	≒ 0.065	人	RA005
普通作業員			0.065	≒ 0.065	人	RA010
削孔代	1号 φ200用		1.000	≒ 1.00	カ所	TW319GSD

グループ単価計算調書

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
G1140	マンホール継手工 下流φ200可とう継手 1箇所当たり					
マンホール用可とう継手	貼付タイプφ200		1.000	≒ 1.00	個	
特殊作業員			0.065	≒ 0.065	人	RA005
普通作業員			0.065	≒ 0.065	人	RA010
G1150	副管取付工(外副管)No0 1箇所当たり					
		土地改良工事標準設計7-7副管取付工φ200×150より				
外副管取付工	Φ200 落差2.113m		1.000	≒ 1	カ所	S4509
基礎工	RC-40 t=200	$0.07^{[m^3]}/0.2^{[m]}=$	0.350	≒ 0.35	m ²	SZA391
型枠	一般型枠	$h=2.113-0.253-(0.503-0.216-0.150)=$	1.723	m		
		$1.622 \times 1.5 \times 1.723=$	4.192	≒ 4.19	m ²	SZB431
生コンクリート	18-8-25BB w/c ≤ 60%	$0.229 \times 1.723 \times 0.248=$	0.098	≒ 0.10	m ³	SZB401